

取引の実態

(日本保険薬局協会、日本医薬品卸業連合会)

医薬品取引実態アンケート集計結果

* 日本保険薬局協会内調査

調査対象：年商80億円以上のチェーン保険薬局企業

調査日：平成16年10月末日集計

回答数：12企業

1. 現在の卸との価格交渉の口座先は？

①本社一括	9社:75%	②各支店毎	1社:8.3%
③店舗毎	0社:0%	④その他(①+②)	2社:16.7%

2. 価格契約での契約形態(総価交渉契約)

①総価に対する一率%価格	7社:58.3%%
②総価と単価の混合契約	5社:41.7%%
③単価契約	0社:0%

3. 上記2で①又は②と回答した企業の価格決定に至った経緯(総価交渉実態)

①自社から卸側に提案して契約	1社:8.3%
②卸から提案してもらい契約	0社:0%
③医療業界の慣習として医療機関や他の薬局を参考に必然的に契約	3社:25%
④両者で話し合いの上、合理性を重んじて合意し契約	8社:66.7%

4. 薬価改定後の納入価格決定までの期間

①2ヶ月以内	0社:0%	②3ヶ月以内	6社:50%	③4ヶ月以内	1社:8.3%
④6ヶ月以内	1社:8.3%	⑤12ヶ月以内	3社:25%	⑥12ヶ月以上	1社:8.3%

5. 医薬品の支払いサイト

①〆日1ヶ月以内	0社:0%	②〆日2ヶ月以内	0社:0%	③〆日3ヶ月以内	11社:91.7%
④〆日4ヶ月以内	1社:8.3%	⑤〆日4ヶ月以上	0社:0%		

6. 購入した医薬品を店舗間で移動した場合の追跡調査(情報提供)

①全品可能	12社:100%	②全品不可能	0社:0%	③一部のみ可能	0社:0%
-------	----------	--------	-------	---------	-------

7. 卸の業務合理化、効率化に対して具体的に協力している内容(複数回答可)

①電子発注、全店舗Online発注	2社
②配送回数を大幅に削減	2社
③大型倉庫を用意	1社
④急配を出さないように努力	3社
⑤営業所在庫ではなく、物流センター(一部可)	2社
⑥頻回納品を避けるように協力	2社
⑦キャンペーン商品の買い付け協力	2社
⑧在庫管理システムのアウトソーシング	1社

総価取引の実態について

※本調査は、下記の総価契約の定義及び分類により、主要卸会社5社の平成15年度のデータを集計。

(1) 総価契約の定義

複数の品目が組み合わされている取引において、総価で交渉し、総価に見合うよう個々の単価を値引率に関係なく、卸の任意により若しくはメーカーの仕切価を勘案して設定する契約（単品総価契約）又は総価に見合うよう個々の単価を薬価一律値引で設定する契約（全品総価契約）をいう。

(2) 取引形態の分類

- ① 単品契約（単品ごとの価格が設定され、妥結する契約）
- ② 単品総価契約
- ③ 全品総価契約

200床以上の医療機関（病院）			調剤薬局チェーン（20以上の店舗を有するもの）		
調査対象数	3155件		調査対象数	174件	
	売上高に占める割合 (5社単純平均)			売上高に占める割合 (5社単純平均)	
(1) 単品契約	1646件(52.2%)	40.2%	(1) 単品契約	9件(5.2%)	2.2%
(2) 総価契約	1509件(47.8%)	59.8%	(2) 総価契約	165件(94.8%)	97.8%
内訳 単品総価契約	757件(24.0%)	26.2%	内訳 単品総価契約	64件(36.8%)	20.0%
全品総価契約	752件(23.8%)	33.6%	全品総価契約	101件(58.0%)	77.8%

※売上高に占める割合＝該当する契約の医療機関又は調剤薬局チェーンに対する年間売上高÷200床以上の医療機関又は調剤薬局チェーンに対する年間売上高の合計

未妥結・仮納入の実態について

※本調査は、平成14年薬価基準改定に伴う医療機関等との取引において、新納入価格が決定するまでに要した期間についてのデータ（医療機関は主要卸会社5社、調剤薬局は主要卸会社4社）を集計。

200床以上の医療機関（病院）			調剤薬局チェーン（20以上の店舗を有するもの）		
調査対象数	4354件		調査対象数	117件	
平成14年薬価基準改定後妥結に至るまでの期間		売上高に占める割合 (5社単純平均)	平成14年薬価基準改定後妥結に至るまでの期間		売上高に占める割合 (4社単純平均)
3ヶ月まで	1268件(29.1%)	17.9%	3ヶ月まで	16件(13.7%)	15.4%
3ヶ月超 6ヶ月まで	867件(19.9%)	14.4%	3ヶ月超 6ヶ月まで	29件(24.8%)	24.7%
6ヶ月超 12ヶ月まで	2008件(46.1%)	57.7%	6ヶ月超 12ヶ月まで	60件(51.3%)	44.9%
12ヶ月超	211件(4.9%)	10.0%	12ヶ月超	12件(10.2%)	15.0%

※売上高に占める割合＝該当する期間の医療機関又は調剤薬局チェーンに対する年間売上高÷200床以上の医療機関又は調剤薬局チェーンに対する年間売上高の合計

配送(通常配送・緊急配送)コストについて

○主要卸会社4社の9営業所の0.5ヶ月間の合計値から算定。

○配送コストは、配送人の人件費と車両費(通行料、ガソリン代)とし、間接部門の人件費は含まない。

平成16年10月実績

	得意先軒数 (軒)	1施設あたりの配送回数 (回/月)		1施設・1回あたりの配 送コスト(A) (千円)		1施設・1回あたりの販 売額(B) (千円)		配送コスト率(A/B *100) (%)	
		通常	緊急	通常	緊急	通常	緊急	通常	緊急
医療機関	1,577	19.5	0.4	1.3	2.8	80.4	59.5	1.62	4.71
調剤薬局	1,013	24.1	1.5	1.1	1.8	57.7	24.0	1.91	7.50

注1. 医療機関は、大病院(200床以上)100軒、その他病院152軒、診療所1,325軒の計1,577軒。

注2. 調剤薬局は、調剤薬局チェーン(20以上の店舗を有するもの)の店舗数147軒、その他調剤薬局866軒の計1,013軒。